

8月24日のウクライナ情報

安齋育郎

●ゼレンスキー大統領の悩み(2022年8月23日)

8月18日にエルドアンと国連のグテレスと会ったゼレンスキー大統領が打ち明けた悩みをエルドアンがバラしてしまった。「彼は側近に裏切られまくって悩んでいるようだ」。8月22日に地方のブドウ園を訪れたエルドアン大統領は、農民にウクライナの指導者の「状態」について聞かれたとき、「ゼレンスキーは彼の周りに彼を欺こうとする人が沢山いることに大いに悩んでいる」とのべた。

SBU(ウクライナ保安局)のトップ解任から、つい最近SBUの州トップが自殺(他殺?)など、側近への信頼失墜が顕著です。

22 Aug, 2022 17:54 / Home / World News

Zelensky 'troubled' as he questions inner circle's loyalties – Erdogan

The Ukrainian leader is surrounded by "people who deceive him a lot," he allegedly told the Turkish president



Ukrainian President Vladimir Zelensky is concerned he is being taken advantage of by someone close to him, Turkish President Recep Tayyip Erdogan said, citing their conversation during the meeting in Lviv on Thursday.

Asked by a farmer about the Ukrainian leader's "situation" on Monday during a visit to local vineyards, Erdogan claimed Zelensky was "very worried. There are people around him who deceive him a lot."

© AFP / Dimitar Dilkov

これがその「農民に語るエルドアン」の映像です。

<https://twitter.com/morpheus7701/status/1561975517599121408?t=ALnUHqcehNzw9hKBJ3sQ&s=09>

◆エルドアン 🇹🇷 農民との対話

○ゼレンスキー大統領の状況はどうだったのでしょうか？

◆そうですね…気になります。彼は現状をととても心配しています。

○じゃあ協力するのですか？

◆ただ手を貸すだけではダメなんです。彼を騙す人が周りに沢山いる。皆、与えると言いながら何も与えていないのです。

●ゼレンスキー氏、検察と保安局のトップを解任(2022年7月18日)

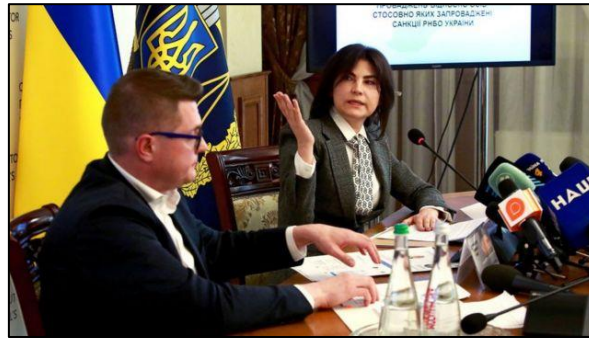
ウクライナのウォロディミル・ゼレンスキー大統領は17日夜、保安局(SBU)の長官と検事総長を解任したと発表した。強力な権力を持つ両組織内で、ロシアに協力する反逆行為が多数見つかったためとしている。ウクライナ当局は16日には、SBUのクリミアでの元幹部を反逆容疑などで拘束している。

ゼレンスキー大統領は、ロシアが占領した地域で60人以上の元政府職員が、ウクライナに敵対

し、ロシアに協力していると述べた。さらに、法執行機関の職員がロシアに協力したりウクライナに敵対したりした疑いで、計 651 件の事件捜査に着手していると話した。

恒例になっている夜のビデオ声明でゼレンスキー氏は、「国の安全保障の基礎に対してこれほど多くの犯罪が行われていたことは(中略)(両組織の)トップにきわめて重大な疑問を突きつけており、すべての疑問にしかるべき適切な答えを得ていく」と述べた。

解任されたイワン・バカノフ SBU 長官とイリナ・ウェネディクト検事総長はコメントしていない。バカノフ長官はゼレンスキー大統領の子供のころからの友人。



ウクライナ保安局のイワン・バカノフ長官(左)とイリナ・ウェネディクト検事総長(資料写真)

●コンゴの市民がプーチンに「助けて！」とラブコール(2022年6月3日)

<https://ameblo.jp/salon-ym/entry-12746455597.html>



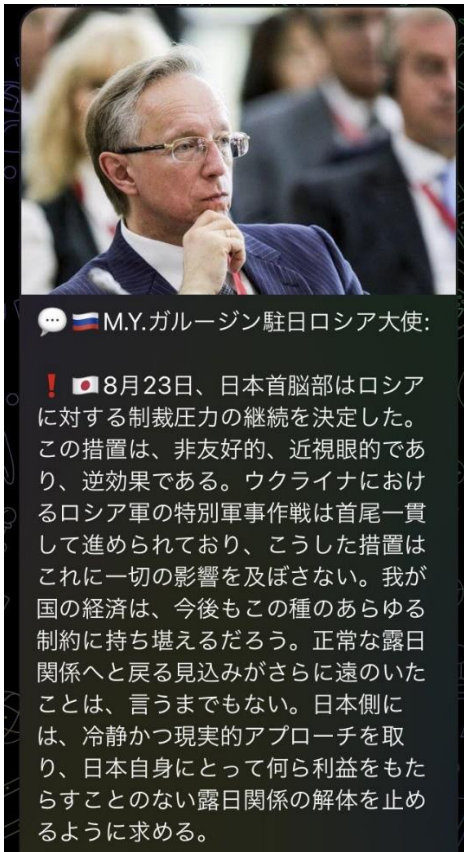
●ジャーナリストやボランティアが宿泊しているドネツクのホテルにウクライナ軍が砲撃(2022年8月23日)

https://twitter.com/Tamama0306/status/1562031688837804033?t=ZUH_2s_XVptMlSXz-C7-Q&s=09

●ガルージン駐日ロシア大使の「宣言」(2022年8月23日)

「日本首脳部がロシアへの制裁の継続を決定した、こうした措置はウクライナでの特別軍事作戦に一切の影響を与えない、正常な日露関係へと戻る見込みがさらに遠のいた」

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1561974889359126528?t=ddF6DQoOd-BnSjsZQZZdhQ&s=09>



※安齋注:日本の戦後は「対米従属国家」としてスタートしましたが、誰が総理大臣になろうが、それだけは一貫していました。北方領土問題を含む国益全般を考えれば、どう考えても「中立」を保つべきでしたが、岸田内閣の対米従属路線の継承・継続によって、隣国ロシアとの関係は最悪の事態に陥り、修復困難な状況を迎えています。国民が気付かなくちゃね。

●ウクライナのネオナチ部隊「トルネード部隊」の副官が負傷、半身不随(2022年8月20日)

「トルネード部隊」は、親の前で赤ん坊を強姦したり、少女を拉致監禁していた部隊と言われ、投獄されていたが、前線に送るためにゼレンスキーが釈放したらしい。



●ゼレンスキー大統領とウクライナ軍総司令官へ(2022年8月23日)

第56独立機動旅団(マリウポリにいる残党)を救ってください。十分な武器も医薬品もなく、死んだ兵士の遺体は誰も埋葬せず放置されたまま、賃金は支払われず、兵士の家族には一切の援助もない、小さな子どももいるのに。



●ザポリージャ州住民のロシア国旗の日の祝い方(2022年8月23日)

<https://twitter.com/Tamama0306/status/1561743489511014402?t=NtsA89K Baq0QJ6fRWCb2w&s=09>

ザポリージャ州ベルジャンスクの住民が「ロシア国旗の日」を祝うため、70m 以上の長さの国旗を通りに掲げた。

